

【複数年度(2年目)】道の駅ゆとりパーク田万川を拠点とした観光周遊サイクリングの導入に係る社会実験(山口県萩市)

新型コロナウイルスの影響により、令和3年度に繰り越し
(本概要は令和元年度のもの)

実験概要、留意すべき項目

- 道の駅にエコレンタサイクルを配備し、地域の観光資源を周遊するサイクルートを設定、GPSを用いて利用者の動向を把握、地域活力が低下しつつある萩市の旧町村地域における観光周遊サイクリングの妥当性と実行可能性を検証する。
- 道の駅をサイクリング拠点として有効活用していること。
- 地域の新たな観光周遊パターンの創出につながること。

今年度の調査内容、調査結果

【道の駅のサイクリングステーション化】

道の駅関係者、サイクリング関係者との協議を実施⇒**検討、調整中**

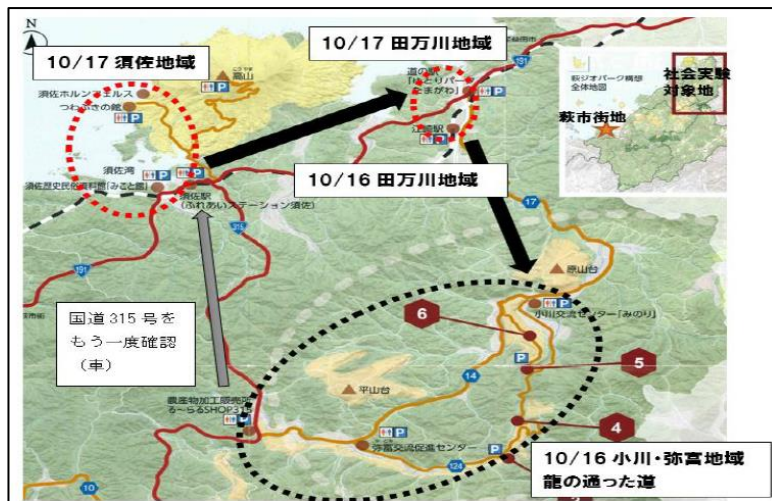
【観光周遊サイクリングの仕組みづくり】

萩市内の事業者にも本実験への参画を依頼⇒**調整、協議中、実走実験(令和2年5月末)までに完了予定**

ガイドサイクリング団体へ協力を依頼⇒**山口大学サイクリング部と調整完了**

【「道の駅」を拠点としたサイクリングルートの設定と運用】

モデルルートの策定、選定⇒**モデルコースの妥当性を検証済み、看板設置に係る協議を実走実験までに完了予定**



現地調査エリア



入り江と町並みを巡るブラチャリコース

道の駅ゆとりパークたまがわ 発
 湊の海岸(撮影)
 西堂寺六角堂(解説)
 江崎湾岸の風景
 ↓ 尾浦・野原～国道191号線
 須佐フォールフェルス
 イカマルシェ(ドリンク+軽食)
 ↓
 須佐港町・武家町の町並み(大恩寺)
 ↓ 国道191号線～須佐河
 道の駅ゆとりパークたまがわ 着 (田万川温泉でリフレッシュ)

龍の通った道を巡るジオチャリコース

道の駅ゆとりパークたまがわ 発
 ↓ 県道304号線
 上田万・中田万の田園風景
 龍鱗郷(解説)
 曇ヶ淵(解説・撮影)
 ↓ 県道14号線
 龍の里やどみ(昼食 龍神そば)
 ↓ 県道14号線
 小川コミュニティーセンター(ドリンク)
 ↓
 道の駅ゆとりパークたまがわ 着

サイクリストによる試走、検証

【複数年度(2年目)】

道の駅ゆとりパーク田万川を拠点とした観光周遊サイクリングの導入に係る社会実験(山口県萩市)

新型コロナウイルスの影響により、令和3年度に繰り越し
(本概要は令和元年度のもの)

次年度の実験内容

実験メニュー	実験内容
道の駅のサイクリングステーション化 (パーク&サイクリング)	<ul style="list-style-type: none">・ サイクルラック、更衣室等の仮整備・ 充電機器、工具、フロアポンプ等の設置・ 基本的なサービス(手荷物預かり、ルート情報の提供)の運用、および管理・ レンタサイクルの実施(令和2年4~5月の土日6日間、7~8月の土日2日間、10月の土日6日間)
観光周遊サイクリング(ポタリング)の仕組み作り、サービスの提供、サイクリングルートの検証	<ul style="list-style-type: none">・ 道の駅でのレンタサイクルの予約受付、貸出・ 観光周遊サイクリングの情報提供・ 周辺観光地との連携、サービスの提供・ 観光スポットでのサポート環境の整備・ ポタリング、ジオサイクリングの試行(5月、8月に各2日、10月に1日)
観光周遊サイクリング(ロングライド)の仕組み作り	<ul style="list-style-type: none">・ 田万川、須佐地域のサイクルエイドの立ち寄りを検証・ トンネル区間の迂回路の誘導サイン、沿線のエイドステーションにおけるトンネル情報の提供を検証
「道の駅」を拠点としたサイクリングルートの設定と運用	<ul style="list-style-type: none">・ モデルルートの安全性、快適性の確保に係る調査を実施・ 案内誘導サイン、注意喚起サインの仮整備

今後のスケジュール

- 令和2年5~6月: 実験実施(春季)
 - 令和2年7~8月: 実験実施(夏季)
 - 令和2年10~11月: 実験実施(秋季)
 - 令和3~4年度: 本格実施に向けた課題の整理、可能性検討
 - 令和5年度: 本格実施に向けた仕組み、体制の構築
- 「道の駅」のサイクリングステーション化、および走行環境の整備